



会社概要 2012年10月現在

| | | | |
|------|----------------------------------|------|-------------------------------|
| 創業 | 昭和60年10月 | 事業概要 | 精密プレス金型全般の製造・販売 |
| 資本金 | 6,000万円 | 主要製品 | 精密プレス順送金型 |
| 従業員数 | 63人 | 連絡先 | TEL.099-298-8050 |
| 代表者 | 東 成生 | | FAX.099-298-7942 |
| 所在地 | 〒891-1103 鹿児島県鹿児島市 川田町2194 | | togo-company@togo-japan.co.jp |

私たちの
得意なこと! できること!

最短納期で行う高精度金型の
設計から製作・トライプレス

使用素材

超硬・スチール・アルミ・セラミックス・ステンレス・銅・他

具体的につくれるもの

- ・IC L/F超精密順送金型
- ・モーターコア順送打ち抜き積層金型
- ・コネクタ順送金型他

それは
この技術があるから

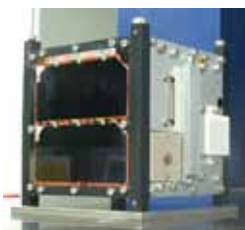
高精度設備を完備した恒温環境の
地下式工場での高精度加工

加工公差±0.001mmの加工では、温度変化による影響を大きく受けず、種子島宇宙センターの管制室を参考にした地下式工場の建設により、年間を通し23℃±1℃の恒温環境が整い加工精度の向上・安定化を実現しました。



私たちは
こんな技術を持っています

パンチ/ダイのクリアランス0.0015mm、L/S:0.05mm(抜きピッチ0.1mm、抜き幅0.05mm)などの高度な順送金型を実現。また、これらの金型は世界シェアを争う顧客へ安定供給しています。平成17年度には「産業経済賞大賞」を受賞、平成21年からは小型人工衛星筐体の製作なども手掛けております。



私たちが
これから展開を目指すこと

社内におけるプレス量産事業を視野に入れISO9001の取得準備を進めています。このプレス量産で習得したノウハウを金型設計と部品加工へフィードバックすることで、より精度の高い提案と金型作りを目指しています。また、海外顧客向けの対応として海外工場の準備を進めております。



工業技術センターから
こんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑設備使用
- ☑共同研究等

熱処理によって発生する経時変化について、経時変化の減少を目的とする新熱処理方法の共同研究を行いました。また、超硬材円筒部品の面取り装置開発を目的とした基本試験の実施及び技術指導を受け、簡易面取り装置の第一号機が完成しました。



技術屋の
熱い想い

副工場長
横路良一さん



新たな
技術開発で
社会に貢献

常に新技術開発にチャレンジすることで、新製品開発と顧客満足度の向上を目指しています。